

社会福祉学部だより

発行／山口女子大学社会福祉学部／〒753 山口市桜畠3丁目2の1 ☎0839(28)0211 FAX0839(20)6251

「豊かな人権感覚をもって、共に生きる地域社会を担う人材の養成」

創刊号

社会福祉という言葉はすでに私達が身近に使う言葉になっています。そして、社会が多様化・複雑化するにつれて、この社会福祉という言葉に私達は様々な意味、内容、願いを込めて語るようになってきました。しかし、社会福祉の学問的研究の領域はまだ未成熟の段階で、社会科学としての社会福祉論も十分に確立しているとは言えないのが現状です。

2年前92歳で亡くなったアメリカ人で世界的な哲学者のルイス・マンフォードはその著書「人間の過去・現在・未来」のなかで、今、私達が新しい時代の入り口に立っており、それは「開かれた世界と、その大きな領域の中で自分の役割を担いうる自己の時代」であり「仕事と、余暇と、学習と、愛がひとつに結びあつて、生命と生活のすべての段階のための新鮮な形式と、全体としての生命と生活のための、より高度な軌道を作り出すような再生の時代」と述べています。

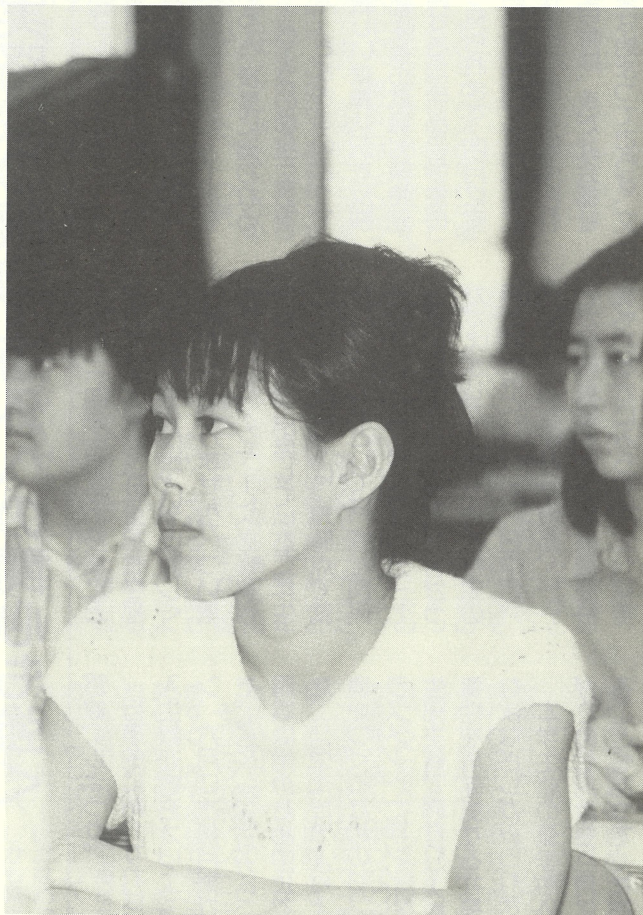
このような時代に学都山口の県立大学である山口女子大学に社会福祉学部が生まれたことはとても意義深いことです。

社会福祉（学）の特徴は歴史的かつ質的な変化を絶えず続けていることです。これは、社会福祉は社会制度の構造的必然の所産である社会問題の一定の領域に対応する社会的方策施設の体系であり、この歴史的・社会的存在としての社会福祉の本質・理論構造を追求することが、この任務であるからです。

本社会福祉学部では、学生と教員が協力して、日常生活課題としての社会福祉を出発点に、広く内外の社会福祉状況を把握し、基礎的な社会諸科学の成果を踏まえて、社会福祉（学）の体系づけに努めるとともに新世紀を展望した新しい社会福祉の理念を求め続けねばなりません。

本学部はまだ産声をあげたばかりです。県内外の関係者や保護者の皆様におかれましてはどうかこの若い社会福祉学部のこれからの成長のために格別のご支援をお願い申し上げます。

（社会福祉学部長・上田千秋）



■ごあいさつ	1
■学生の近況	2
■学部開設記念講演会	3
■教員紹介	4
■学生レポートから	6
■教育研究充実費決算報告	6